

収入支出決算額

収入合計 **35億1,242万5千円**

支出合計 **31億3,079万8千円**

収入支出差引額 **3億8,162万7千円**

当健康保険組合の2020年度決算が2021年7月12日の組合会において、可決されました。

●2020年度決算概要

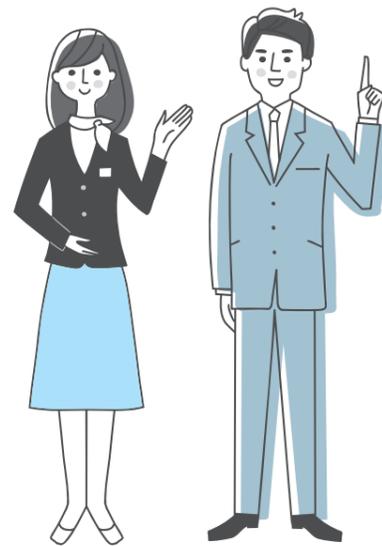
2020年度は新型コロナの流行による影響が懸念されましたが、何とか黒字決算となりました。支出面においてはほぼ令和2年度予算の通りでありましたが、高齢者医療制度への納付金は、依然として重い負担となっています。また、保険給付費の減少については、高額薬剤・医療技術の進歩などにより、今後は増加するものと見込まれます。

●保健事業実施状況

保健事業においても新型コロナの影響は顕著で、2020年4～5月は緊急事態宣言により健診事業を休止せざるを得ない状況となりました。その後もみなさんに健診を受けていただくよう努めましたが、前年度以上の成果は見込めず、また特定保健指導を受ける方も減少しました。コロナ禍でも可能な事業を実施し、2021年度も工夫しながら事業を進めてまいりますので、みなさんも積極的にご活用ください。

2020年度 決算 のお知らせ

■黒字決算となったが、高齢者医療制度への納付金負担は依然として重く、財政的には厳しい状態



一般勘定

収入

35億1,242万5千円

保険料収入

みなさまと事業主からの保険料で、ほぼ予算通りの収入となりました。

32億3,769万円 92.2%

調整保険料
4,544万9千円 1.3%

その他
2億2,928万6千円
6.5%

支出

31億3,079万8千円

事務費
8,879万円 2.9%

7,521万5千円
2.4%

その他
5,106万円 1.6%

17億3,216万円 55.3%

11億8,357万3千円
37.8%

決算残金

3億

8,162万7千円

残金は法定準備金および別途積立金として積み立てました

保険給付費

みなさまが病気やケガをしたときにかかった医療費や各種手当金のために支払った費用です。



納付金

高齢者医療制度を支えるために国に納付しているものです。健保財政を圧迫している大きな要因です。



保健事業費

健診や保健指導、医薬品等、みなさまの健康づくりのために支出しました。



介護勘定

収入合計 **4億3,867万5千円**

支出合計 **4億3,663万2千円**

収入支出差引額 **204万3千円**

収入 **4億3,867万5千円**

介護保険収入
3億5,237万9千円

その他
8,629万6千円

支出 **4億3,663万2千円**

介護納付金
4億3,662万6千円

その他
6千円

決算残金

204万3千円

残金は介護準備金として積み立てました

国に納める介護納付金の増加による資金不足に対応するため、準備金を繰り入れて対応いたしました。